

磐城毎日

社長 大和田兵衛
社址 福島縣平市
15丁目12番地
電話(平)一〇二〇番
定額1ヶ月50円 1部2円
【夕刊・月曜休刊】

投稿歓迎

平市議戦線を征く

三十の的を争う候補の世評

選挙展望

平市議員選挙も正に大詰に迫り新興都市の発展の爲に眞の公僕たらんとする政治的抱負に満ちている市議員選挙の天目山は二十三日に備へ逐次戦線は熾烈を極めてい

▲石山一治氏

市議三たび目の立候補である石山氏は土木委員長防犯協会の副委員長長一中PTA会長の経歴をもつ平議議員の経験者として私財を投じて奮起した功績は大きい

▲吉田喜代治氏

吉田氏は平市中理論的眞面目な人物として第一一人者であつた、同氏は昨

▲強口唯七郎氏

警城土建の社長であり縣下土建界の雄として君臨してゐるが、今回は職場を長男に一切委せ、病床にある鈴木候補に對する信義のもとに立候補したものであり、同氏の長年の体験からみ出た土木行政に對する手腕力量に對する期待が大きい有力候補としてクローズアップされている

▲鈴木寅次郎氏

新興都市大平市の建設の爲と老練をひたして出陣せる意氣は全く壯と嘆せしむるものあり、鈴木候補は老練に於て大事業を完成した人物であり、向地元を對する今日の功績は大きく、絶体的なる支持の上に立止る者として元氣は候補者中の一偉觀であり大物の貫録を示している

▲山野邊正善氏

山野邊候補は磐城毎日の編輯長として新聞の生命である厳正中立の立場に改換を曲げず凡ゆる迫害と闘つた報導任務にたづなつた熱血漢である、同氏は裸一貫の引揚者であり込み込みの生活の苦しみを味ひて、今回は弱者の味方として

▲木村 淳氏

勤勞者が自分又は家族の一が病氣になつた時ほどの家庭の不幸は現在の日本社會にないと思ふ、私は社會醫制度の擴充強化を圖る金がなくとも社會の下積みがある人達が安心して醫者にかかるる施設を醫者として大きく考へてゐると人情

連日連夜の熱と舌戦

鈴木兩候補必勝を期す

終盤戦に入った選挙運動は、文字通り激烈を極め、連日連夜火をばく熱辯を繰返しているが市長候補鈴木派の遊説隊並に縣議候補馬目氏の十八日における合同の政見発表演説會は午後七時より市内仲町坂本忠治氏宅、柳町有賀氏宅、大工町丸公市場にて行われた、病床上にある鈴木前市長代理として阿部前助役、鈴木候補應援のためはせつめた安藤武縣教育委員長、自由黨公認候補として郡下各地に轉戦致

大平市建設は

公平な市民の批判によつてなる

政治には妥協は許さるべきでない、然れどもこの病床から出ないことは敢然と病床の病狀に對する「民主宣傳」とが無理矢理に押しつけられたといふことである、我々

▲永野孝夫氏

平市をして教育、文化、商業の都市として發展を築く抱負と現在あらゆる非難の目で見られてゐる平議議員としての財源である以上一層の健全なる發展助長に情熱をかためたいと言ひ切

▲赤痢患者激増す

赤痢患者は本年一月から四月十八日現在管内赤痢発生数は百二十八名で其の發生町村は次の通りである

- ▲(カヌコ内)は發生數及び死亡數
- ▲平市(五) 勿來(五) ▲錦
- ▲(六) 湯本(十一) ▲死亡一
- ▲(八) 好間(一) ▲赤痢
- ▲(八四) 好間(一) ▲上速野(一)となつてゐるが昨
- ▲十一月から四月までは四月十一日に一名發生しただけで本年度における發生數は驚くべき發生である

▲所持禁止令違反

十六日四倉署では同町田田瓦製工小鍛冶一郎(三三)を銃砲所持禁止令違反容疑

▲今日のお天気

十九日晩は東乃至南東の風曇り勝ちの天気です、時に小雨がある處ありましよう、二十日は南東の風雨模様です、が次第に回復してまよい

春の寫眞傑作を生む

全店満開

さくらまつり 20日迄

越 藤 越

平市四丁目 本局前 金太郎 スタジオ

平市 銀座 電 265-1280・1281・1282

春だ!! 花の下で!

カメラとフィルムのお店

飯田カメラ店へ

紺屋町 衆楽館前

整形 外科 入院室 完備

胃腸科 放射線科 (特設)

内科

竹 林 病 院

平市十五丁目 (元平病院) 電話八二六・六〇八番

電 9 99 999

目 丁 五 平

